



富高通信

7月の行事予定表

1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	色覚検査①
6	土	土曜課外①②③
7	日	◆
8	月	ベネッセ記述模試③
9	火	
10	水	成績会議・職員会議
11	木	安全衛生委員会 二者面談①② 三者面談③(～18)
	金	
12	土	ベネッセ記述模試①②③
13	日	◆
14	月	◆海の日
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	終業式
19	土	
20	日	◆
21	月	学習合宿③(～25) 夏季課外・黒門道場①②(～26)
	火	
22	水	
23	木	NZ語学研修(～8/3)
24	金	
25	土	
26	日	◆
27	月	I期課外③(～8/2)
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

「学習合宿・黒門道場」

進路指導主事 中村 健一

今年も、1・2年生を対象とした「黒門道場」を7/22～7/26に実施します。今年度は、昨年度までの3日間から、5日間に変えました。学習の成果は学習時間の“質”と“量”で決まるといわれています。夏休みの最初の週に長時間の学習を“修行”のような引き締まった雰囲気の中で体験し、休み中の学習習慣を身につけてもらいたいと考えております。

3年生には、黒門道場と同時期に妙義グリーンホテルで3泊4日の日程で「学習合宿」を実施します。合宿中は1日10時間以上の学習を行い、進路実現のために全身全霊を学習に注ぎこみます。まだ、本格的に受験勉強を始めていない人にとっては、「勉強のスイッチを入れる良い機会」としてもらいたいと考えております。

37日間にわたる夏休みの最初にこれらの行事がある意味は、学習が組み込まれた生活のリズムを作ることにあります。学習は地道で辛い作業を伴いますが、仲間と一緒に取り組むことで、乗り越えていくことができます。ぜひ多くの生徒が強い意志をもって参加してくれることを期待します。

「非日常から様々な気づきを」

2学年主任 大槻恭子

2年生では今、10月の沖縄修学旅行に向け準備が進んでいます。班別学習ではシュノーケリングやシーカヤックなどのマリン体験のほか、パインジャム作りなどが体験でき、生徒も大変楽しみにしています。沖縄はリゾート地としての賑わいだけでなく、米軍基地などの社会問題、歴史的背景からの平和学習、南国文化など、多面的に学べる場所であり、生徒には様々な事柄に目を向けてほしいと今から願っています。夏休みにおいても、日常生活を離れ旅行する場面があるでしょう。他の地域の特性や文化に触れる良い機会ですし、逆に自分の普段の暮らしを見直すきっかけにもなります。小さな違いに対する細やかな視点を持って、自分の目で気づく夏休みにしてほしいと思います。



「NZ 語学研修」

研修担当 鴫田 百合佳

7月25日(木)～8月3日(土)の10日間、ニュージーランドのレヴィンという町で英語研修に参加してきます。今年度の参加者は1年男子2名、女子4名、2年男子2名、2年女子7名の計15名の参加となります。研修先はワイオペフカレッジという公立の中高一貫校です。また、ホームステイも体験するので、この10日間は参加生徒にとってとても中身の濃い時間になることと思います。海外を経験すると、日本にいたら気にも留めなかったことに気が付いたり、自分が日本人であることを実感したり、自分のアイデンティティについて客観的に考えることができる良い機会を得ることができます。また、英語の勉強に対するモチベーションも高まります。今回NZ研修に参加する生徒達が、真冬のNZでの研修をとおしてひとまわり大きくなって無事帰国することを願っています。

～第1回 桜槻祭～

文化祭総務 小板橋徹治

6月7日(金)、8日(土)に新富岡高校となって最初となる第1回「桜槻祭(おうきさい)」が開催されました。このネーミングは、富岡東高校の「松桜祭(しょうおうさい)」と旧富岡高校の「槻木祭(つきのきさい)」にちなんでつけられました。一般公開となった8日(土)は天候にも恵まれて大盛況となり、各展示場も大賑わいとなりました。短期間の準備でこれだけのイベントを成功させた生徒たちに、秘めているパワーの凄さを感じました。準備から片づけまで、皆さんご苦労さまでした。



～第101回 全国高等学校野球選手権群馬大会 始まる！～

「八面六臂」

野球部部长 小板橋徹治



昨夏の熱狂が脳裏に鮮明に蘇る時期となった。時代は移ろい、新元号令和が叫ばれる只中にありながら、日本における高校野球への熱視線は千古不易とも思われる。

新高校として2年目でありながら117年の伝統を脈々と受け継ぐ我らが野球部は、恐らく史上初となる女子マネージャーを獲得し、男子部員たちも意気軒昂この上ない。

質実剛健にして勤儉尚武の伝統を守りながらも千変万化する世情に対応するには、言わずもがな各々が八面六臂の活躍を見せる必要がある。意外にも思うかもしれないが、夏の覇権をかけて一気呵成に奮迅する過程においてこそ、チームとしての最大の成長が垣間見られるのである。

そして相手は、公立高校最大にして最強の好敵手、前橋商業高校である。大波乱は起きないか？否、おのが手で起こすのである。勝利は絵空事か？否、有言実行あるのみ。最高の舞台上で最高の輝きを放ってほしい。お前の背中で答えを示せ！富高野球部！

@富岡高校の最初の試合
日時：7月9日(火) 9時開始
場所：城南球場
対戦相手：前橋商業高校